



修理・整備のプロらしく
工具にもこだわりを持つ



メリダブランドをメインに
スポーツバイク販売も展開

車との違いを聞くと、こう答えてくれた。確かに自転車はパーツがほぼ外に露出しており、傷つけないよう殊更気をを使うのも理解できる。そんな杉下さんがまだまだその技術を磨きたいと真剣に取り組んでいるのだから、今後さらにユーザーは増えていくだろう。今回の取材も、かなり多忙な中で時間を割いてもらった。その理由の1つはおそらく、もっとSBAA PLUSや最近の自転車事情について知りたかったからだろう。数十分間の会話の中で、記者に対する質問もかなり多かった。その前向きな姿勢には頭が下がる。「電動変速やインターナルケーブル、油圧式ディスクブレーキ等、今の時代に必要な知識だけでなく、テクニカルなことをもっと学ぶ必要がある」。それは勿論、よりスムーズに業務をこなし、ビジネス面でも発展を望むのでのこと。「忙しいけど、儲かっていません」と取材の本題に入る前に杉下さんは口にしてはいたが、次に会う際は「おかげさまで儲かっています」と言ってくれることに期待したいものだ。

諸物価高騰により完成車販売数が減少する一方で、修理をして長く自転車を使う傾向が高まっている。それはかつて廉価車を購入して使い捨てをするユーザーが多かった時代を思えば、正しい自転車文化の発展。だがその安全・安心のためには、確かな知識と整備技術を持つ整備士の数も同時に増えていかなければならない。例えば「なぎささいくる」の杉下和也さんのような……。静岡県伊東市郊外にある「なぎささいくる」は2016年にオープン。当初は「店」ではなく事務所だけが、出張修理をメインに、販売はウェブサイト、SNS、電話、メールで注文を受け、取り寄せるスタイルだった。「競技をやっていた頃から自分でバラシも組み立てもやっていたので、ノウハウも道具もあった。自動車整備の仕事をしてきたこともある」という経験を活かした格好だ。静岡はブリヂストン、メ

リダといったスポーツバイクブランドと連携する等で自転車文化発展促進に向け積極的な動きを見せている印象だが、同店周辺は平地で走れる距離が短い上にクルマの往来が激しくサイクリングには不向きにつき、それほど盛り上がりはしていない。それが逆に自転車店が周辺にないという状況に繋がって、免許返納の影響もあって電動アシスト自転車ユーザーの数は増加していることから、修理依頼はかなり多いようだ。バンク等の単純なトラブルであれば自転車専門店でもオートバイショップ等でも対応可能だが、現在は自転車も進化しており専門性は高くなってきている。そんな中、自転車のスペシャリストである杉下さんが現れたことは同地域の自転車利用者にとって「救世主」のように映っているのかも知れない。そんな杉下さんがSBAA PLUSの資格を取得したのは1年程前のこと。「制度のことは以前から知っていたが、自分には特に必要ないと思っていた。でも受講してみると道路交通法等知らなかったことも多く、今後の知識や整備技術の向上に繋がれば」と、これから先に期待するものは多いようだ。

今の時代に必要な知識、技術を もっと学ぶ必要がある

「クルマより自転車の方が繊細」。自動車整備の経験がある杉下さんに自転車を訪れたとき、真っ先にガラス扉に貼ってあったSBAA PLUSのロゴステッカーが目についた。店内のカウンターの壁にも、結構目立つ位置に認定証が飾られている。それがアドバンテージなのかどうかはまだ分からないと言いつつも「信頼の証」として、既に位置付けているのだ。「中には100万円を超えるモデルもある。それら高級自転車を預かるにはやはり、信頼に値する証が必要」。そうした露出の高さはユーザーへのSBAA PLUSの認知拡大にも繋がる。SBAA PLUSでなぎささいくるが発展すると同時に、なぎささいくるによってSBAA PLUSの認知も拡大——相乗効果でガラス扉のロゴがより輝く日が待ち遠しい。

▽住所…静岡県伊東市宇佐美1663-14
▽TEL…055715214002
▽営業時間…通常9:00~19:00
▽定休日…月曜日
▽メリダのミドル、エントリーロードを中心にスポーツバイクの販売も展開するが、現在のメインは圧倒的にニーズが高い修理・整備。スポーツバイク以外に電動アシスト自転車や軽快車の修理も手掛ける、地域の自転車利用者にとってなくてはならない存在。

一般社団法人 自転車協会

修理・整備の依頼が殺到する人気 店に SBAA PLUS が必要な理由

(一社)自転車協会が展開するスポーツバイクを取り扱うスタッフの認定資格「SBAA PLUS」。全国1034名のSBAA PLUS認定者は果たして、そこにどんな価値を見出し、ユーザーの安全・安心にどう役立っているのか。今回は静岡県伊東市にある「なぎささいくる」の杉下和也さんに話を伺った。



店舗入り口の扉で存在感を放つ
SBAA PLUS のロゴシール



カウンター後ろの壁に飾られた
SBAA PLUS 認定証



ハイエンドロードを整備中の杉下さん



出張修理専門から店舗スタイルとなった
「なぎささいくる」



SBAA PLUS 認定者の杉下和也さん